

# イギリス

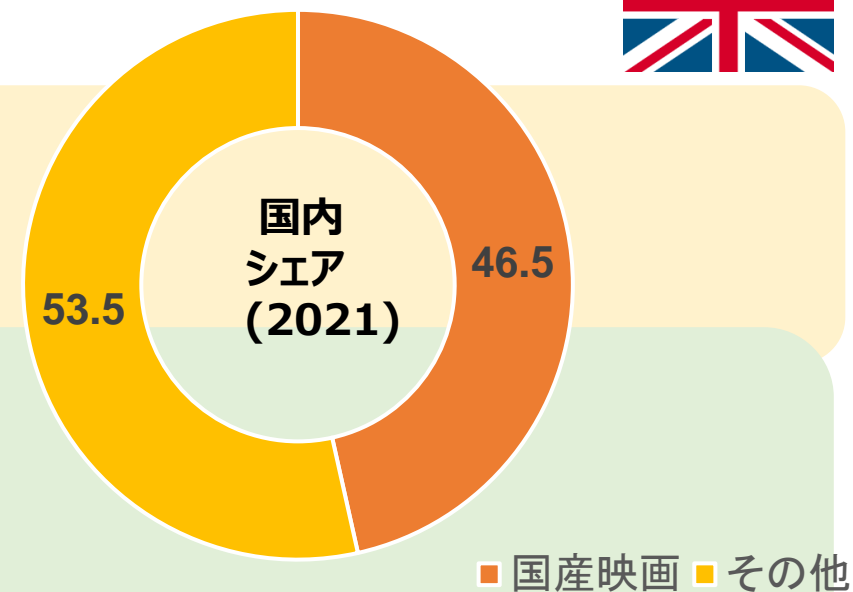


## 映画産業

- ・国内興行収入は欧州2位 (全世界6位)の規模
- ・動員数も堅調に推移していた
- ・20年は6ヶ月、21年は4ヶ月映画館がクローズとなり  
21年末時点でパンデミック前のレベルまで回復せず

## 国内市場

- ・共同製作を含む「国産映画」の興行収入が5割弱を占める
- ・興行収入の上位はハリウッド映画が占める
- ・ヨーロッパの中では比較的アニメの需要が高い
- ・国産映画のシェアは42%に落ちたが、英国で撮影されたハリウッド作品は36%と増加



## 市場データ (2021年)

・国内興行収入:	5.4億ポンド	(2019年: 12.5億ポンド)
・国内の劇場動員数:	0.74億人	(2019年: 1.761億人)
・国内のスクリーン数:	4,610	(2019年: 4,782)
・平均チケット価格:	7.3ポンド	(2019年: 7.1ポンド)
・一人あたりの年間平均入場回数:	1.1回	(2019年: 2.6回)
・マーケットシェアにおける国産映画の割合:	42.0%	(2019年: 47.1%)
・映画製作本数:	209本*	(2019年: 281本)

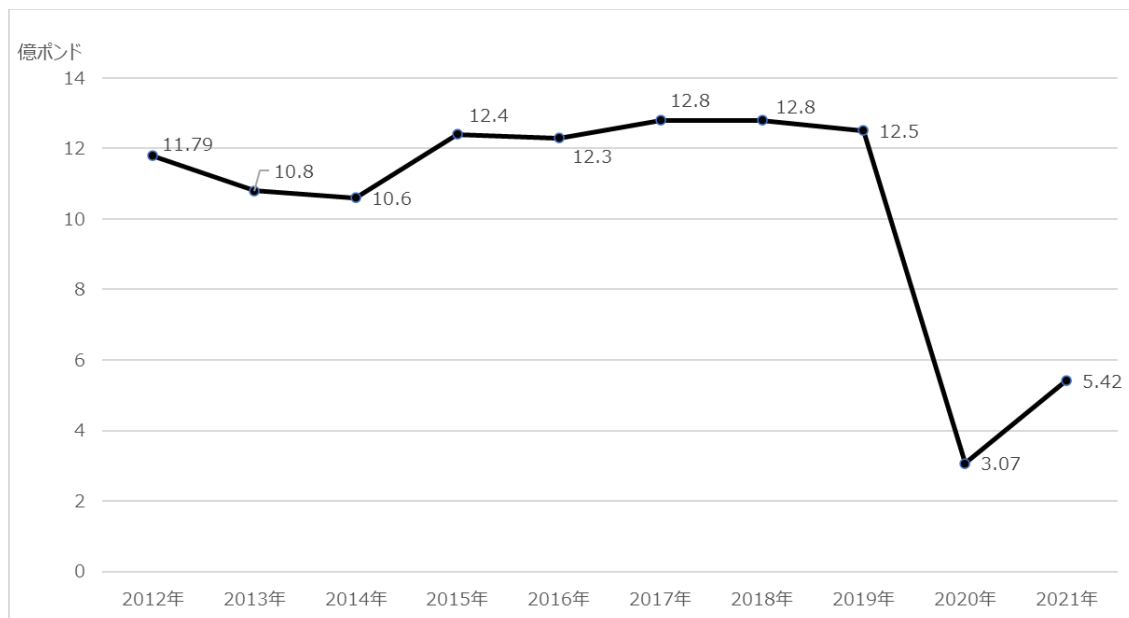
国産映画の興行収入が5割弱を占めるが、イギリスでは①文化審査を通過した国際共同製作協定を介さない国際共同製作作品と②外国からの対内投資を受けた作品をいずれも「イギリス映画」としている。

## イギリスの国内市場規模

### 1. 興行収入 (2012-2021) <sup>1</sup>

\* 興行収入は新型パンデミックの影響で急落するも、欧州 2 位・全世界 6 位を維持している。

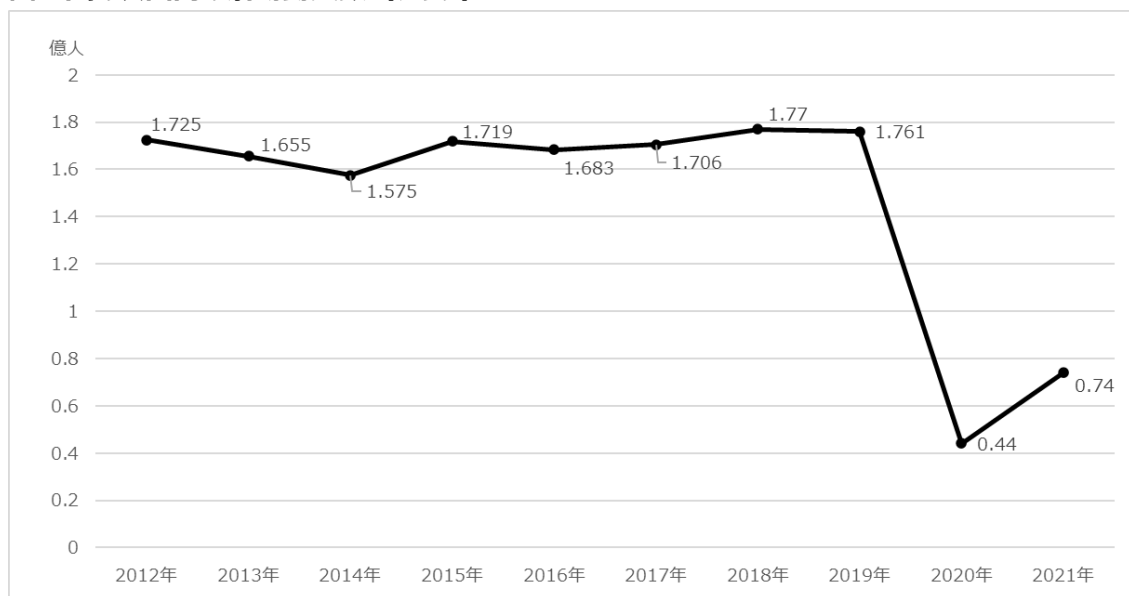
図 イギリス国内の劇場興行収入 (グラフ)



### 2. 動員数 (2012-2021) <sup>2</sup>

\* 動員数は増加傾向だったところ、2020 年から落ち込んでいるが、欧州では 2 位を維持。

図 イギリス国内の劇場動員数 (グラフ)



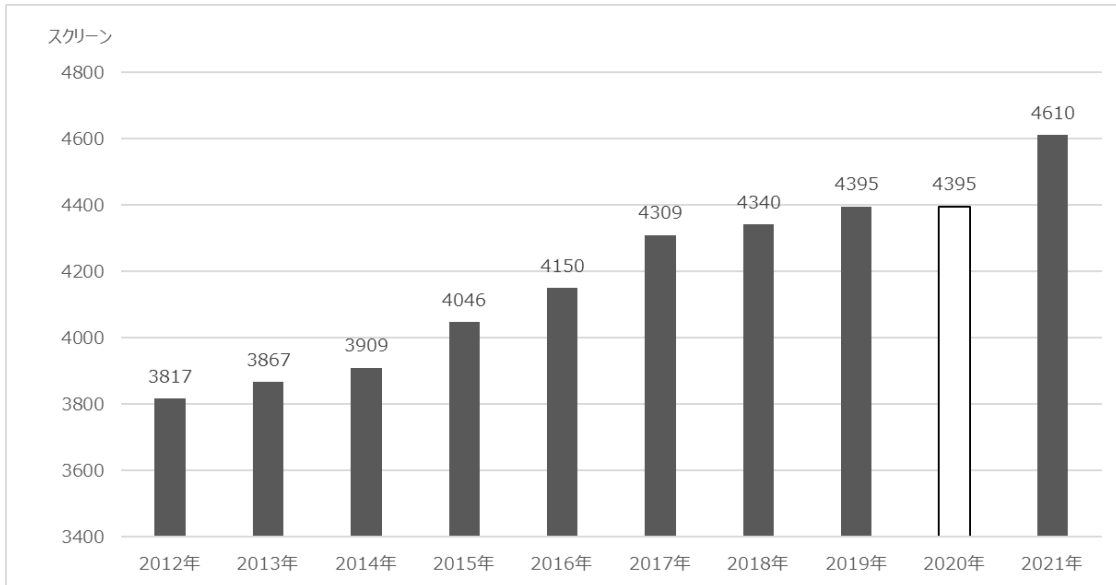
<sup>1</sup> European Audiovisual Observatory 発行「FOCUS」2012 年版～2021 年版を元に作成

<sup>2</sup> 同上

### 3. スクリーン数 (2012-2021) <sup>3</sup>

\* スクリーン数は順調に増加しており、現在は 4600 スクリーンを超えた。(2020 年データ無)

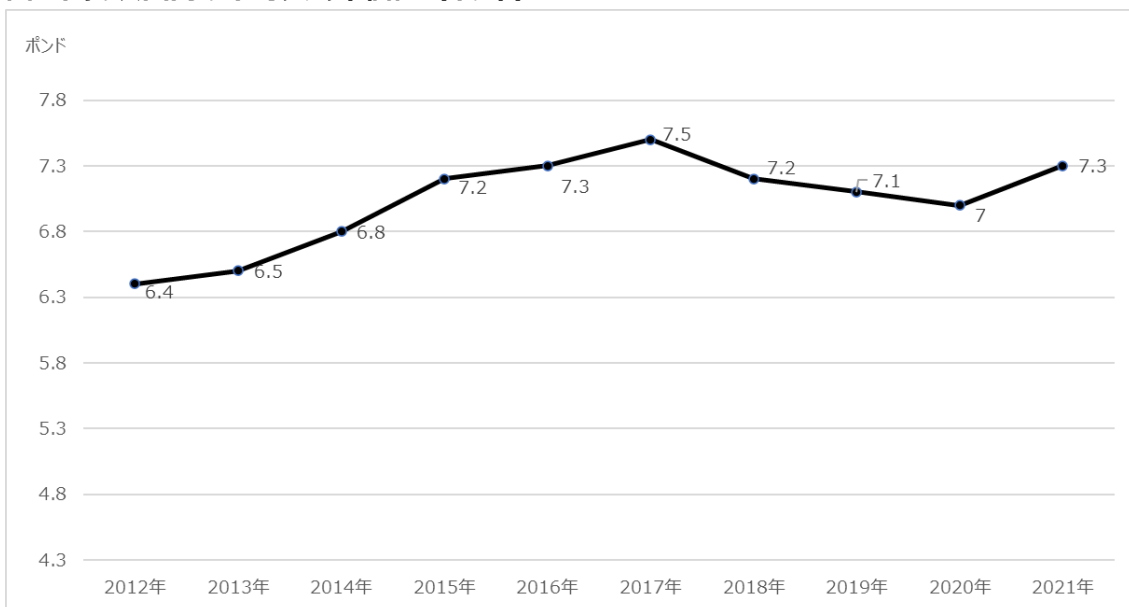
図 イギリス国内のスクリーン数 (グラフ)



### 4. 平均チケット価格 (ポンド) (2012-2021) <sup>4</sup>

\* チケット価格はここ数年低下傾向にあったが、現在 7.3 ポンドまで上昇した。

図 イギリス国内の平均チケット価格 (ポンド)



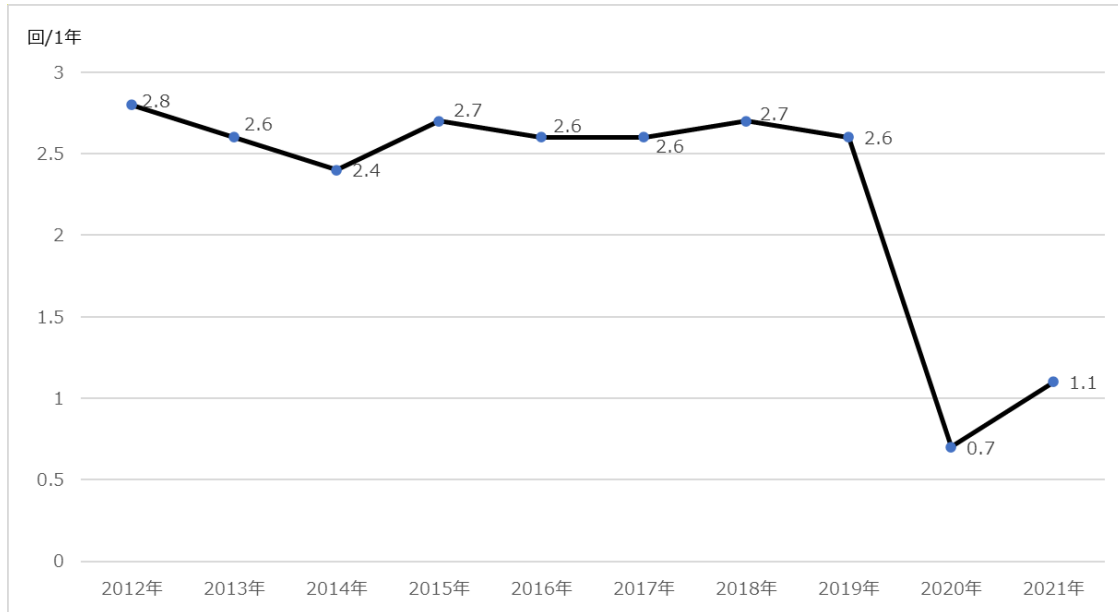
<sup>3</sup> データ参照 European Audiovisual Observatory 発行「FOCUS」2012 年版～2021 年版を元に作成

<sup>4</sup> 同上

## 5. 一人あたりの年間平均入場回数（2012-2021）<sup>5</sup>

\* 2020年に落ち込んだが2021年は1.1回に微増。

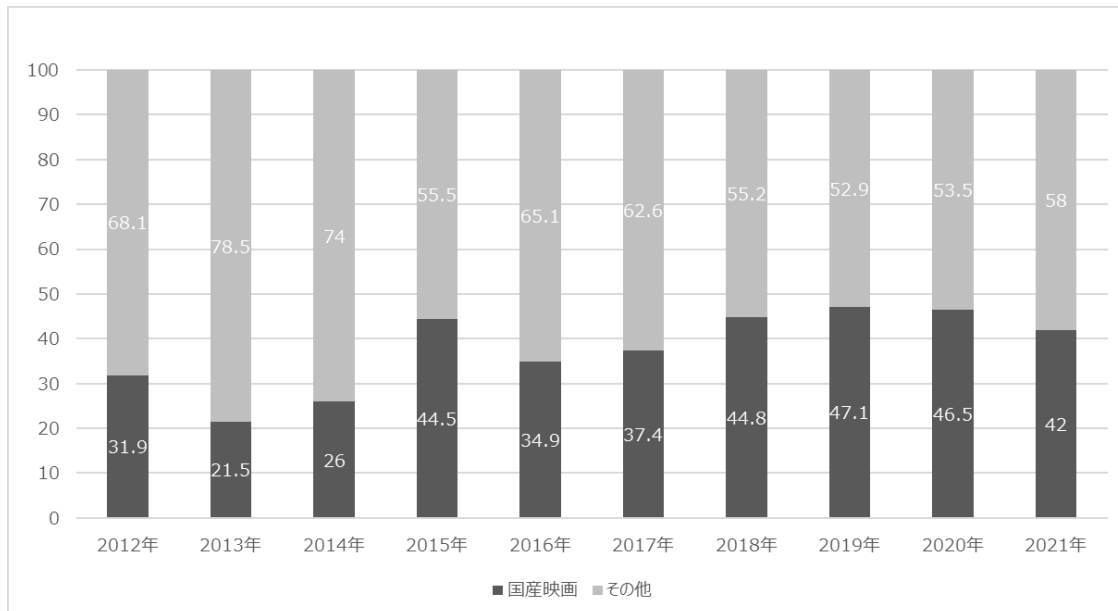
図 イギリス国内の一人あたりの年間平均入場回数



## 6. マーケットシェアにおける国産映画の割合（2012-2021）<sup>6</sup>

\* 欧州の他国と比べ割合が高いが、基準が異なるため、実質は10%程度である。<sup>7</sup>

図 イギリスのマーケットシェアにおける国産映画の割合



<sup>5</sup> データ参照 European Audiovisual Observatory 発行「FOCUS」2012年版～2021年版を元に作成

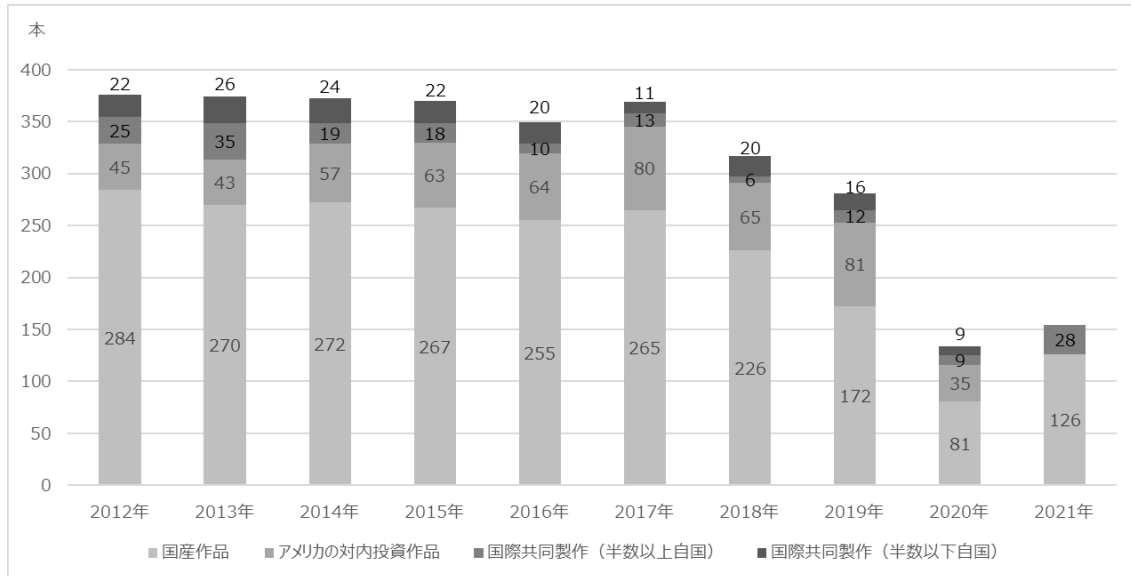
<sup>6</sup> 同上

<sup>7</sup> 詳しくは次頁「映画製作本数」の注釈または後述の「国際共同製作映画認定システム」参照

## 7. 映画製作本数（2012-2021）<sup>8</sup>

\* 映画製作本数は急激に減少しているものの欧州 5 位。米国からの対内投資の割合も高まっている。

図 イギリスの映画製作本数



### 【注釈】

他国との比較の際注意すべき点は、イギリスの「国産作品」の定義である。イギリスでは①文化審査を通過した国際共同製作協定を介さない国際共同製作作品と②外国からの対内投資を受けた作品をいずれも「イギリス映画」とみなしていることから、実質はアメリカの関与する作品が割合として高い。前述の「マーケットシェアにおける国産映画の割合」が高いことも同様の理由である。

<sup>8</sup> データ参照 BFI Statistical Yearbook 2022 年版を元に作成 <https://www.bfi.org.uk/industry-data-insights/statistical-yearbook>